

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 2024年2月17日

事業所名: 生活支援センターえがお

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者様の人数に応じてベッドやマット類の配置等工夫しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			利用者様お1人に1名以上の職員を配置し、専門的な知識のある保育士・看護師・理学療法士を配置し、多職種で連携しながら支援に努めています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			全てバリアフリーになっております。入り口には掲示板を設置し、様々な案内を掲示しています。
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員全員での話し合いの場を設けています。書面も利用し、情報共有を行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			いただいたご意見を真摯に受け止め、業務改善に努めます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開し、お便りにも公開の案内をしています。
	7 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1回事業所研修を行い、外部講師を招いた研修も行っていきます。また、外部の研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	8 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的に保護者と面談を行い、アセスメントを行うとともに多職種で個別支援会議を行い、計画を作成しています。
	9 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事前に活動内容について検討し、活動前に再度打ち合わせを行っています。
	10 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事を取り入れながら、また繰り返しが必要なこともあるため、職員間で話し合い工夫しながら行っています。
	11 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日々楽しいを見つけられるようにスタッフで計画して支援しています。
	12 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お一人お一人に応じた計画を作成しています。
	13 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日の体調・状況により活動内容を工夫しています。
	14 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			朝礼時に情報共有し、その日の体調・状況により活動内容を工夫しています。
	15 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動内容や様子などを細かく記録し、改善が必要な場合は職員間で検討しています。
関係機関や保護者との連携	16 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回、もしくは体調の変化があった場合は随時行っています。
	17 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			ガイドラインの支援のねらい、支援内容について活動に活かせる努力をしています。
	18 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者もしくは担当者が参加しています。
	19 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時に担任の先生と情報共有を図っています。また、必要に応じて連絡させていただいています。
	20 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			緊急時にすぐに連絡を取れる体制を整えています。
	21 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	22 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			会議に参加したり、必要に応じて情報共有しています。
23 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			積極的に研修に参加しています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
係	24 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			困りごと等は相談員を通して協議会へ相談しています。
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			ご利用時や送迎時に保護者様と状況をお伝え合っています。
	26 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して支援を行っているか	○			お困りの時等、ご相談いただけるような環境作りに努めています。また、集団での相談支援も行っています。
保護者への説明責任等	27 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			保護者会にて説明を行っています。
	28 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談時にお伺いしておりますが、毎回のご利用時、送迎時にも対応しています。
	29 保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			園外活動や行事など保護者同士で交流できる場を提供しています。
	30 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決担当者を設置しております。
	31 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1回「えがお便り」を発行し、活動の様子はSNSで発信を行っています。
	32 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いには十分気を付けています。
	33 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			小さな気付きや保護者様からの意見を共有し、伝達しております。
非常時等の対応	34 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成し、それに沿って訓練を行っています。面談時にも説明を行えるように努めています。
	35 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回以上の避難訓練を行っています。
	36 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置し、年に1回の研修を行っています。
	37 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			座位保持椅子やバギー・カーシート等のベルト着用に関して、書面で同意をいただき、日々の記録にも記載しています。
	38 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	39 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			記録を残し、全職員間で共有しています。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。